

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

財務会計 I		冊数	1冊
発行者の略称・教科書の番号	ネット714		

## 2 学習指導要領における教科・科目の目標等

### 【商業の目標】

商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの意義や役割について理解させるとともに、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって行い、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

### 【財務会計 I の目標】

財務諸表の作成に関する知識と技術を習得させ、財務会計の意義や制度について理解させるとともに、会計情報を提供し、活用する能力と態度を育てる。

### 【財務会計 I の内容及び内容の取扱い】

「内容」の抜粋	「内容の取扱い」の抜粋
(1) 財務会計の基礎 ア 企業会計の意義と役割 イ 財務会計の機能 ウ 会計法規と会計基準 (2) 貸借対照表 ア 資産 イ 負債 ウ 純資産 エ 貸借対照表の作成 (3) 損益計算書 ア 損益計算の意味と損益の区分 イ 収益・費用の認識と測定 ウ 損益計算書の作成 (4) 連結財務諸表 ア 連結財務諸表の目的と連結の範囲 イ 連結財務諸表作成の基礎 (5) 財務諸表活用の基礎 ア 財務諸表分析の意義 イ 財務諸表の見方	(略) (2) 内容の範囲や程度については、次の事項に配慮するものとする。 ア 内容の(1)のアについては、株式会社制度の特徴と関連付けて扱うこと。イについては、財務会計と管理会計の違い及び財務会計の主な機能を扱うこと。ウについては、会計法規の概要、会計基準の必要性と動向及び企業会計制度の特徴を扱うこと。 イ 内容の(2)のアについては、資産の意味と分類、評価基準及び資産の処理方法を扱うこと。イについては、負債の意味、分類及び負債の処理方法を扱うこと。ウについては、純資産の意味、表示及び純資産の処理方法を扱うこと。エについては、基本的な資料により報告式の貸借対照表を作成する方法を扱うこと。 ウ 内容の(3)のアについては、経常損益計算と特別損益計算の概念及び各種利益の意味を扱うこと。ウについては、各損益項目の処理方法及び基本的な資料により報告式の損益計算書を作成する方法を扱うこと。 エ 内容の(4)のイについては、基本的な資料により連結財務諸表を作成する方法を扱うこと。 オ 内容の(5)のイについては、財務比率などの財務指標を利用した期間比較や同業他社比較を扱うこと。

### 3 教科書の調査研究

#### (1) 内容

##### ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）	数値データの単位
a 「財務会計の基礎」において、企業会計の意義と役割について取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（2）ア	ページ、%
b 「財務諸表の作成」において、貸借対照表の作成について取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（2）イ	ページ、%
c 「財務諸表の作成」において、損益計算書の作成について取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（2）ウ	ページ、%
d 「連結財務諸表」において、連結財務諸表作成の基礎について取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（2）エ	ページ、%
e 発展的な内容を取り上げている箇所数	第1章総則 第5款 2	個

##### イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

###### ① 教科書の特徴をより明確にするため、具体的に調査研究する事項

<上記調査項目関連>

- a 「財務会計の基礎」において、企業会計と財務会計の意義と役割についての記述
- b 「財務諸表の作成」において、貸借対照表の作成についての記述
- c 「財務諸表の作成」において、損益計算書の作成についての記述
- d 「財務諸表分析の基礎」において、連結財務諸表の有用性についての記述
- e 発展的な内容の概要

<その他>

- \* 防災や自然災害の扱い
- \* オリンピック、パラリンピックの扱い

###### ② 具体的に調査研究する事項を設定した理由等

- ・ 学習指導要領第3章第3節第2款の「第12 財務会計I」の「2 内容」のうち、「(1) 財務会計の基礎」、「(2) 貸借対照表」、「(3) 損益計算書」、「(4) 連結財務諸表」に関わる記述について、各教科書を比較検討することは、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育成するために必要な基礎的かつ基本的な学習内容であり、教科書を概観する上で重要であるため、上記a～dの事項を調査する。
- ・ 学習指導要領に、内容の範囲や程度等を示す事項は、当該科目を履修する全ての生徒に対して指導するものとする内容の範囲を示したものであり、学校において必要がある場合には、この事項にかかわらず指導することができるため、発展的な内容を取り上げている箇所について調査する。
- \* 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- \* 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。

#### (2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

- ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- ② ユニバーサルデザインの視点
- ③ デジタルコンテンツの扱い

「別紙 1」 【 ( 1 ) 内容 ア 調査研究の総括表 】 ( 財務会計 I )

調査項目			a		b		c		d		e	個 (全体のページ数)
			ページ	%	ページ	%	ページ	%	ページ	%		
発行者	教科書番号	教科書名										
ネット	714	使える財務会計 I	33	8.9	3	0.8	2	0.5	24	6.5	1	372
平均値			33.0	8.9	3.0	0.8	2.0	0.5	24.0	6.5	1.0	372

- ・全体のページ数は、巻頭・巻末資料を含めて数えている。
- ・ a、b、c、dの各単元のページ数において、単元最初の扉ページは除いている。また、割合については、全体のページ数に対する単元のページ数の割合を小数第2位で四捨五入した値である。
- ・ eの「発展的な内容を取り上げている箇所数」は、学習指導要領で扱う以外の発展的な内容について扱っている題材・項目を数えた。

「別紙2-1」【 (1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 ネット714 】 (財務会計I)

No. 1

a 「財務会計の基礎」において、企業会計と財務会計の意義と役割についての記述	b 「財務諸表の作成」において、貸借対照表の作成についての記述	c 「財務諸表の作成」において、損益計算書の作成についての記述	d 「財務諸表分析の基礎」において、連結財務諸表の有用性についての記述
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業会計の目的について説明している。</li> <li>・ 制度会計について説明している。</li> <li>・ 会計基準について説明している。</li> <li>・ 財務諸表の種類について説明している。</li> <li>・ 損益計算書のルールについて説明している。</li> <li>・ 貸借対照表のルールについて説明している。</li> </ul> (P2~34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貸借対照表の形式について説明している。</li> <li>・ 貸借対照表の作成方法について説明している。</li> <li>・ 貸借対照表の科目の配列方法について説明している。</li> <li>・ 貸借対照表の作成について説明している。</li> </ul> (P246~247) (P251)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 損益計算書の形式について説明している。</li> <li>・ 貸借対照表の作成について説明している。</li> </ul> (P247) (P253)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連結会計の本質について説明している。</li> <li>・ 支配獲得日の連結について説明している。</li> <li>・ 支配獲得後の連結について説明している。</li> <li>・ 親会社と子会社の取引について説明している。</li> </ul> (P258~281)

「別紙2-2」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 e発展的な内容の概要】(財務会計Ⅰ)

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方 (本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
ネット	714	使える財務会計 Ⅰ	有	P.160本文	圧縮記帳	・圧縮記帳の処理と圧縮記帳による課税の繰り延べ効果について説明している。

「別紙2-3」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 防災や、自然災害の扱い】 (財務会計 I)

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方(本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
ネット	714	使える財務会計 I	有	P141本文 P157本文、例題、側注	偶発的減価 災害損失・保険差益	予測できない大きな事故や天災によって生じる減価についての会計処理を説明している。 有形固定資産が滅失したときに、保険契約が付されている場合、付されていない場合それぞれの会計処理を説明している。

「別紙2-4」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 オリンピック、パラリンピックの扱い】（財務会計Ⅰ）

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方(本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
ネット	714	使える財務会計Ⅰ	無			

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(財務会計Ⅰ)

発行者	教科書番号	教科書名	構成上の工夫
ネット	714	使える財務会計Ⅰ	①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・なし ②ユニバーサルデザインの視点 ・なし ③デジタルコンテンツの扱い ・なし